

久野秀男教授略歴ならびに著作目録

略 歴

1. 氏 名：久野 秀男 <カナ>ヒサノ ヒデオ <ローマ字> HISANO Hideo
2. 生年月日：1924年 9月21日
3. 最終出身学校・専攻等（大学院・研究科等）：
一橋大学（東京商科大学） 商学部 1947年卒業 種別：大学
4. 取得学位：学位名 取得方法
商学博士 論文
5. 受賞学術賞：受賞学術賞名 受賞年次
1. 日本会計研究学会賞（太田賞） 1988年
2. 日本会計史学会賞 1988年
6. 所属学会：学会名 役職名 担当年度
1. 日本会計史学会 評議員（理事）及び監事 1987-1992年
2. 日本会計研究学会
3. 日本パチョーリ協会
(以上は、学術情報センターNACSIS：登録データ)
7. 職 歴：
1949年 第1回国家公務員試験合格（一般行政職：経済専門職）
1949年 会計検査院事務官（担当：電信電話公社，電波庁，NHK）
1951年 西南学院大学商学部専任講師（担当：簿記，銀行会計，会计学）
1955年 同助教授（同上）
1958年 国学院大学政経学部助教授（担当：簿記，原価計算，会计学）
1962年 学習院大学政経学部（経済学科）教授（担当：簿記，会计学）
1964年 学習院大学経済学部（経済学科）教授（同上）
1974年 学習院大学経済学部（経営学科）教授（同上）

著書・論文目録

〔著 書〕

(書 名)	(発行所)	(発行年月)
官庁簿記制度論	税務経理協会	昭和33・6月
会計学(共著)	協同出版社	34・4
株式会社財務諸表論	同文館	40・1
無形固定資産会計論：近代会計学大系(第四卷)	中央経済社	43・1
銀行簿記原理	法政大学出版局	43・7
無形資産会計序説	同文館	44・1
銀行簿記	評論社	44・7
現代資産会計論	中央経済社	45・2
物価水準変動財務報告(共訳)	同文館	47・4
財務諸表制度論	同文館	47・5
体系制度会計(共著)	中央経済社	52・11
英米(加)古典簿記書の発展史的研究	学習院学術研究叢書 5	54・5
イギリス会計史：体系近代会計学(第六卷)	中央経済社	54・12
わが国財務諸表制度の歩み(共著)	雄松堂	62・5
わが国財務諸表制度生成史の研究	学習院大学研究叢書 15	62・10

：日本会計研究学会賞(太田賞)及び日本会計史学会賞を同時受賞

会計制度史比較研究 学習院大学研究叢書 25 平成4・10月

辞典等：「会計学辞典」(東洋経済新報社) 「会計学辞典」(同文館)
「会計学大辞典」(中央経済社) 「会計ハンドブック」(中央経済社)
「日本会計史学会年報：2回」(報告要旨・和英文)

〔論 文〕

(西南学院大学論集)	(巻・号)
損益計算監査と主観性の問題	第3巻第2号
アメリカ地方自治体会計制度の研究(一)	
－自治体会計手続に関する"Steward Practice"を中心として－	第4巻第2・3号

無形固定資産会計本質論	第5巻第1号
「銀行簿記精法」と第四国立銀行「資料」との比較吟味	第6巻第1号
三菱会社初期の会計制度・その沿革と問題点	第7巻第1号
日本減価償却生成史の実証研究(一)	〃 第2号
同(二)	第8巻第1号
同(三)	〃 第3号
同(四・完)	第9巻第2号
近代簿記の系譜	第10巻第1号
日本近代会計制度史論考(一)	〃 第4号
同(二)	第11巻第2号
同(三)	〃 第4号
同(四)	第13巻第1号
英国古典簿記書(1543-1887)の発展史的研究(一)	〃 第3号
同(二)	第14巻第1号
英米古典簿記書研究拾遺	第16巻第1号
同(承前)	〃 第3号
同(承前・完)	第17巻第2号
米国古典簿記書の研究	第18巻第1号
簿記(書)の常識に関する若干の疑問とその歴史的背景	第19巻第1号
Simon StevinとRichard Dafforne	〃 第2号
資本等式(説)の系譜と課題	第20巻第3号
わが国財務諸表の生成に関する事例研究	
—先駆的な諸株式会社の「考課状」による実証—	第22巻第2号
同(承前)	〃 第3号
同(承前・完)	第23巻第1・2号
国立銀行「決算公告」の系譜と課題	第25巻第1号
同(承前)	〃 第2号
同(承前・完)	〃 第3号
わが国株式会社財務諸表制度：その沿革と課題	〃 第4号
先駆的株式会社の会計実務の先進性とその退行現象	
—「発生主義」損益計算への指向とその挫折—	第26巻第1号

腑に落ちない「簿記テキスト」の常識	第26巻第3・4号
同上(統)	第27巻第1号
Balance Sheet とは何だったのか	第28巻第2号
「損益計算書」とは何だったのか	” 第3号
「貸借対照表」とは何だったのか	” 第4号
Profit & Loss Account とは何だったのか	” 第4号
「剰余金計算書」とは何だったのか	” 第4号
「剰余金処分計算書」とは何だったのか	” 第4号
「決算公告」とは何だったのか	第29巻第1号
「商品勘定」とは何だったのか	” 第3・4号
補遺：「残高勘定」とは何だったのか	第30巻第2号
「複式」とは何か：「仕訳(日記)帳」の思考様式	” 第3号
財産法とは何か	第31巻第1号
パチョーリ以後：「簿記」とは何だったのか	” 第4号
(会計)	
基金会計の理論と実際	第66巻第6号
銀行保守主義会計の課題	第92巻第5号
(企業会計)	
企業会計原則と日本の企業会計制度	第24巻第6号
貨幣項目の購買力損益	” 第9号
日本の会計史・会計制度近代化の系譜	第25巻第1号
同 ・東西の懸橋(銀行統一会計制度)	” 第2号
同 ・統	” 第3号
同 ・果敢な実験と挫折(複式官庁金銭会計制度の顛末)	” 第4号
同 ・商法の制定とその影響(財務諸表制度との関連)	” 第5号
同 ・商法の制定とその影響(評価規定と会計実務)	” 第6号
バランス概念の展開過程とその問題点	” 第12号
貸借対照表原則にあらわれた保守主義	第27巻第2号
英国産業革命期の簿記改革	” 第5号
出合いの人出合いの書	” 第15号
「英米式決算法」の史的考察	第28巻第10号

英国式貸借対照表の文献史的考察 (産業経理)	第29巻第10号
近代簿記への道 (1) ・イタリア簿記の伝統の継承者達	第34巻第4号
同 (2) ・伝統の完成者と改革者達	" 第5号
同 (3) ・近代簿記の系譜：その直系と傍系	" 第6号
同 (完) ・資本等式の完成者と現代簿記への先駆者達	" 第7号
英国勘定学説略史	第38巻第1号
幻の書「オールド・カッスル簿記書」とその周辺 (PR)	第39巻第6号
公会計の予算勘定と予算統制 (地方財務)	第8巻第8号
予算・収入および支出に関する事項：公会計における原理的諸問題	第96号
現金および有価証券に関する事項 (地方自治)	第99号
監査制度論 (ビジネス レビュー)	第177号
明治簿記制度史序説 (新銀行実務)	第9巻第2号
会計制度近代化の歩み (1) - (9) (バンキング)	第193-201号
繰越利益剰余金の会計処理問題	第88号
普通銀行簿記法批判	第90号
銀行帳簿組織合理化の問題点	第93号
普通銀行決算手続の問題点	第96号
日記帳・増補日記帳・日締帳	第126号
銀行財産目録制度の沿革とその問題点	第173号
「銀行日記帳」(現金式仕訳帳制)の系譜	第179号
英国銀行・損益勘定書の構造	第186号
株主財務報告の課題	第194号
株式会社決算財務諸表の制度的課題	第204号
銀行保守主義会計の課題	第220号

